

令和4年10月 第2回定例庁議

- 1 開催日時 令和4年10月17日（月）午前9時30分～午前10時10分
- 2 開催場所 4階特別会議室
- 3 付議事項（第6条）

(1) 指示事項（市長の指示、注意等）

《予算編成方針》

新型コロナの感染が続く中、円安や物価高騰など市民生活や地域経済に及ぼす影響は計り知れないという現状であるが、新年度の予算編成にあたって3点お願いしたい。

1点目は、コロナ禍において大きく変化する社会経済状況を的確に捉えて市民や事業者の活動を支える取組を実施すること。2点目は、総合計画後期基本計画に掲げる施策を着実に推進し、その成果が市民の皆さんの目に見えるものにする。3点目は、職員一人ひとりが政策集団であることをしっかりと自覚し、SDGsにも配慮しながら、予算編成方針に掲げる重点的施策を中心として、創意工夫と大胆な発想で新規の取組を積極的に提案すること。

私としては前回は初めての予算編成でこれまでと同じやり方で進めたが、今回はこれまでの踏襲的な予算編成作業でなく、あらためて職員から様々な新しい提案を聞き、積極的に採用させていただきながら、私自身の考えも予算に織り込んでいきたいと考えている。私の任期も3年目を迎えるが、新年度予算はコロナ禍からの社会の過渡期に希望を見出し、市民の皆さんの安全安心と元気につながる予算にしたいと考えているので、力添えをお願いする。

（資料に基づき説明＝財政課長、財政課副課長）

10月19日（水）午前10時から管理職向け、午後1時半から担当職員向けに予算編成説明会を開催する。参加できない職員向けに、動画も作成するので確認をお願いする。予算編成方針等については、本日午後にプレスに情報提供する。

令和3年度決算では、経常収支比率が前年度より5.9ポイント改善し87%となった。基金の状況については、モーターボート競走基金からの繰入等により、令和3年度末の残高は前年度と比較して11億円の増加となっている。一方、今年9月に改訂した中期財政フレームでは、令和8年度までの5年間で昨年度比11億円増の148億円の財源不足を見込んでいる。令和5年度予算編成にあたっては、社会経済状況や市民ニーズを十分踏まえるようお願いする。

(2) 審議事項（市行政運営の基本方針、総合計画、重要議案、主要事業計画等の策定及び調整に関する事）

なし

(3) 報告事項（市政に重大な影響を与える法令等の制定改廃、国及び県の動向、又は重要な事務事業の進行状況に関する事）

なし

4 その他

①市議会からの提言書について（財政課長）

市議会から決算特別委員会を踏まえた提言書が提出されている。来年2月頃に財政課から回答する予定としており、予算編成の過程で調書の作成等により内容を確認しながら整理していくので対応をお願いします。

- ・10月14日に志政会からも要望書が出ている。各部課へメールでお知らせし、当日いただいた意見等は各部長にお知らせするとともに、秘書政策課からも協議する場合がありますと思うので、令和5年度予算への対応に向けて検討をお願いします。（市長公室長）

5 副市長から

先般議員から情報発信に関する指摘があったので周知しておく。ホームページやSNS等の内容については基本的に各課で管理していると思うが、情報が古いままで更新していないものがある。情報を発信したままでなく、陳腐化していないかどうかの随時のチェックが必要である。情報発信は様々な工夫をしても伝わっていないという側面もあるが、情報が間違っただけではいけないので、厳格に管理するようお願いする。伝えたい内容、タイミング、訴え方のほか、市民がどのような情報を必要としているのかなどについて留意するよう、各課に周知をお願いします。

6 教育長から

本日は丸亀こどもデーで、学校は休業日となっている。関連して様々な子ども向けの行事を企画していただきお礼申し上げます。2学期も半分が過ぎ、中学校では新人戦、小学校では陸上記録会などが開催されており、子どもたちのがんばる様子を見てうれしく思っている。教員の方でも研究会は対面で実施している。子どもたちの様子を見てみるとコロナの影響があるように感じるので、対策を講じるとともに教育活動は着実に進めていきたい。

7 モーターボート競走事業管理者から

市長から令和5年度の予算編成方針の指示があったが、ボートレース事業局でも、令和4年度の事業運営や令和5年度の予算編成について協議しており、特に令和4年度は70周年ということで新たな事業もあったが、効果の薄いものは変更や中止するなど、まずは検証するよう指示している。9月から対前年度の売上を割る状況が続いており、世の中の状況など先行きは不透明であるが、各部においても引き続き協力をお願いします。

8 出席状況

(1) 庁議構成者（第5条）

職	氏名	出欠
市長	松永 恭二	○

副市長	横田 拓也	○
教育長	末澤 康彦	○
モーターボート 競走事業管理者	大林 諭	○
市長公室長	山地 幸夫	○
総務部長	栗山 佳子	○
健康福祉部長	奥村 登士美	○
市民生活部長	田中 壽紀	代
都市整備部長	伊藤 秀俊	代
産業文化部長	林 裕司	代
ボートレース 事業局次長	富士川 貴	○
教育部長	七座 武史	○
消防長	浪指 孝章	○
議会事務局長	渡辺 研介	○

(2) 関係職員（第9条）

総務部財政課長	宮 西 浩 二
総務部財政課副課長	藤 田 朝 子
市民生活部長代理	
市民生活部生活環境課長	松 岡 慎 司
都市整備部長代理	
都市整備部都市計画課長	真 鍋 裕 章
産業文化部長代理	
産業文化部産業観光課長	平 尾 聖

(3) 事務局（市長公室秘書政策課）

市長公室秘書政策課長	窪 田 徹 也
市長公室秘書政策課政策マネジメント室長	高 倉 鋭 悟
市長公室秘書政策課政策マネジメント室総括担当長	宇 野 大志郎
市長公室秘書政策課主任	大 川 智
市長公室秘書政策課副主任	安 藤 悠 子